

大阪モノレールの 「安全」そして「安心」

電力設備について

No.27

大阪モノレールで使用している電力（電気）は全て自社変電所（5ヶ所）から送電されています。万一いずれかの変電所からの送電が不可能になった場合にも、他の変電所からの送電に切り替えることにより、駅や電車線へ給電が継続できるようなシステムになっています。

当社では、2019年3月に大規模停電（ブラックアウト）を想定した対応訓練および検証試験を実施し1ヶ所の変電所からの送電による操作訓練や複数の列車走行が可能であることを確認しました。



全ての变電所（5ヶ所）の機器が遠隔操作可能な電力管理システムを導入しています。



変電機器は全てキュービクル（配電盤）内に設置され、屋外環境の変化（雨・風・雷など）の影響を受けません。



電力設備は関係法令に基づく検査項目に沿って2年に1回点検しています。



いつも安定した電力供給を受けています。
（LED化が完了した万博記念公園駅）